

訪問看護について

世界に類を見ない速さで高齢化が進行している我が国で『病気があっても住み慣れた家で暮らしたい』『人生の最後を自宅で迎えたい』という患者様や家族様の思いに加えて、国の政策のもと在院療養日数が短縮されることで患者様は完治しなくても在宅へと移行しなければならぬのが現状です。

しかし、病気を抱えつつ在宅生活を送ることは難しく、様々な問題に直面します。こうした問題に看護職として関わる事ができるのが訪問看護です。



訪問看護はご自宅や施設で生活されている療養者様が住み慣れた地域やご家庭でその人らしい生活ができるよう看護師等が訪問して医師の指示の下、健康管理、医療処置、療養指導、相談等を行うサービスです。

やすらぎの村狭山訪問看護ステーションは上記のサービスは勿論のこと『定期巡回・随時対応型訪問介護看護』というサービスを取り入れています。要介護度が高い方や独居、認知症の方でも安心してご自宅や施設での生活を続けて頂くため介護職と看護職が連携し、通常の定期的な訪問は勿論、24時間の連絡体制のもと、必要に応じて随時ご自宅を訪問させていただいています。

また医療度が高い患者様、精

神疾患の方、ターミナル期にあたる患者様の受け入れもさせていただいており、患者様の幅広いニーズに沿った看護を提供することが可能なステーションです。当ステーションは看護職をはじめ作業療法士、理学療法士が常駐しており、医師の指示に基づいて患者様の体の機能回復をサポートすることも可能です。

在宅では、利用者様が主体性を持って生活をされています。病院とは違い、利用者様の生活の中に医療、介護があるのです。私たち、やすらぎの村狭山訪問看護ステーションは、ご利用者様との出会いを大切に、笑顔と元気を届けながら在宅での生活を送れるようお手伝いをさせていただきます。

いつでも、どのようなことでも相談をお受けしておりますので、お気軽にご相談ください。やすらぎの村 狭山 訪問看護ステーション

寫津 功也